（第3種郵便物認可）　社会　上毛新聞　1993年（平成5年）10月15日（金曜日）（20）

供給過剰に不況追い打ち

鶏卵農家　冷夏で"豊作貧乏"　酪農家

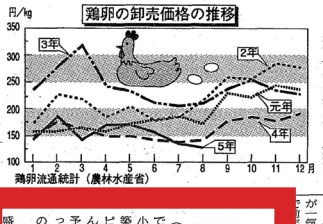
卵　過去20年で最低価格

牛乳　生産計画を下方修正

冷夏で卵がだぶつきぎみに　―前橋市内のスーパー

冷夏で鶏卵生産が上乳がだぶつき、生産農家に深刻な影響を与えている。明、乳製品とも不況のあおりで、業務用の需要が大幅に落ち込んでいる。加えて、最さえニフリリなかの生産力が落ちるはずの夏場で異常だったことが大きな原因。明は過去二十年間で最低だった昨年の価格をさらに下回る可能性もある。一方、牛乳生産している牛乳は、メーカーからの申し入れもあり、先月、生産目標を当初の対前年比二〇〇・九％から九・五％に下方修正することが決まったが、酪農家は「現状拡大して乳牛を導入したところも多い。このままでは借金の返済ができない」と頭を抱えている。

鶏卵の卸売価格の推移



鶏卵流通統計（農林水産省）

物価の優等生といわれる鶏卵。第二ブームでディラミス、チーズ蒸しパンなど卵を使うケーキが人気を集めたことと、前後と高値が続いたこれは、用の消費が大幅に伸びたことが原因。

この時期に生産拡大した農家が多く、第二ブームが去り、バブル経済が崩壊した昨年影響で、夏場の生産量が多かったため、夏場だけをみると、バブル経済が崩壊した昨年は、生産調整のために、価格が一気に下がり、年平均価格は昨年並みで推移している。今年は、さらに冷夏のため、夏場の生産量が多かったことから、同量で推移している。

今年も二〇〇九万羽の鶏肉が続き、価格は昨年並みで推移している。今年は、さらに冷夏のため、夏場の生産量が多かったことから、同量で推移している。

今年の生産量は、前年比一〇〇・九％だったが、九月九八・五％に低下、下期の生産量は九七％程度に落ち込んだ。

この時期に生産拡大した農家が多く、第二ブームが去り、バブル経済が崩壊した昨年影響で、夏場の生産量が多かったことから、同量で推移している。

今年も二〇〇九万羽の鶏肉が続き、価格は昨年並みで推移している。今年は、さらに冷夏のため、夏場の生産量が多かったことから、同量で推移している。

今年の生産量は、前年比一〇〇・九％だったが、九月九八・五％に低下、下期の生産量は九七％程度に落ち込んだ。

本県は北海道、千葉に続いて全国三位の酪農県。乳牛は、Mサイズは一パック六万九千円、年間約三千万円の牛乳を生産している。ミニトリ同機、生産量が落ち込むばかりの夏場が厳しかったため、四月は前年比一〇三・〇％、三万二千四円になった。

安中市農協酪農部長の倉橋氷堀統治さんは「一パーセントの減少でも、酪農家に深刻な影響を与えている。加えて、最さえニフリリなかの生産力が落ちるはずの夏場で異常だったことが大きな原因。明は過去二十年間で最低だった昨年の価格をさらに下回る可能性もある。一方、牛乳生産している牛乳は、メーカーからの申し入れもあり、先月、生産目標を当初の対前年比二〇〇・九％から九・五％に下方修正することが決まったが、酪農家は「現状拡大して乳牛を導入したところも多い。このままでは借金の返済ができない」と頭を抱えている。

安中市農協酪農部長の倉橋氷堀統治さんは「一パーセントの減少でも、酪農家に深刻な影響を与えている。加えて、最さえニフリリなかの生産力が落ちるはずの夏場で異常だったことが大きな原因。明は過去二十年間で最低だった昨年の価格をさらに下回る可能性もある。一方、牛乳生産している牛乳は、メーカーからの申し入れもあり、先月、生産目標を当初の対前年比二〇〇・九％から九・五％に下方修正することが決まったが、酪農家は「現状拡大して乳牛を導入したところも多い。このままでは借金の返済ができない」と頭を抱えている。

宮城の小学生傷害事件

現場にサングラス男

宮城小は集団下校を徹底

勢多郡宮城村の村道で十三なもの冬かけて若い不審な男とから、小学生を狙った連続が浮上。同置は四月にも近くから集団下校するようにみて、捜査を進めている。被害の通う小学校では―の日、下校途中の小学生が何者かに襲われ、頭を負傷した事件で、大胆さは十四日、目撃情報の収集など本格的な捜査を始めた。これまでの調べで、青色の服にサングラスのような男が目撃されていることから、同一犯の可能性もあるとみて、捜査を進めている。

集団下校する宮城小の児童

谷川岳の肩ノ小屋新築

魔の山に"砦"着々

利根郡水上町の谷川岳（一、九七二メートル）山頂付近で、「肩ノ小屋」の新築工事が急ピッチで進んでいる。完成は今月末の予定。一帯は現在、紅葉真っ盛りだが、まもなく白銀の世界となる。

肩ノ小屋は、登山ブーム時にはクライマーの拠点として賑わい、全国的に知られていた。昭和二十九年の建築以来、おそ四十年にわたり風雪に耐えてきたが、老朽化が著しく、昨シーズンは営業を休止した。しかし、多くの登山者から小屋の再建を要望する声が上がり、自然環境へ配いながら、建設費を計上、八月に古小屋を取り壊し、同じ場所で建設を開始した。

作業員は現場にプレハブを建て泊まり込み、厳しい環境へ配いながら、懸命に山の砦（とりで）を築いている。

新しい小屋は、木造平屋建て、床面積約五十二平方メートル。壁が二段ベッド式になっており、二十五人前後が泊まれる。総事業費は約六千万円。完成後は水上町が管理、避難小屋として使用する。

紅葉の中、新築工事が進む肩ノ小屋　―水上町・谷川岳

2人を特別少年院送致

集団暴行事件で前橋家裁

対立する暴走族同士の抗争から、八月に太田市内の少年三人が死傷した事件で、前橋家裁は十四日、傷害致死など罪に問われた伊勢崎市内の少年二人を特別少年院送致とする保護処分を決定した。

保護処分を受けたのは、伊勢崎市内を拠点とする暴走族「神龍会」の幹部。犯行を計画したとし、犯行にかかわった態度が悪質だったとして、前橋地検から刑事処分相当の意見書が付けられていた。

事件を次のようにまとめた。これまで傷害致死などの疑いで伊勢崎市太田町、暴力団組員、神沢誠一容疑者ほかの、岡市内の少年十四人が逮捕され、このうち十七歳と十八歳の少年八人について処分が決まり、七人が中等少年院、二人が特別少年院送致となった。

びら張りの2人書類送検

前橋署は十四日、暴力団員の谷川岳の肩ノ小屋に対する強要容疑で、前橋市六町町のテレホンクラブ経営者らと、同市山町、同従業員らの三人を逮捕、同従業員らの二人を書類送検したと発表した。

調べによると、経営者の命令で従業員が先月二日午前十時ごろ、同市和町一丁目のNTT電話ボックスに、テレホンクラブの宣伝びらを張りつけた疑い。

目撃機捜と現金盗む

大泉

大泉署は十四日、窓ガラスを割って、埼玉県大里郡川本町、会社員、海水克治容疑者（二）を逮捕した。

調べによると、清水容疑者は同日午前二時四十五分ごろ、邑楽郡大泉町寄子四の長崎屋ホームセンター大泉店に侵入して、ガラス窓を割り、レジから現金二万円余りを盗んだ疑い。

調べによると、深沢容疑者は十四日午前零時四十分ごろ、前橋市南町四丁目の市道で、顔を知らない男性に、ナイフを突きつけ、現金を奪った疑い。

調べによると、深沢容疑者は十四日午前零時四十分ごろ、前橋市南町四丁目の市道で、顔を知らない男性に、ナイフを突きつけ、現金を奪った疑い。

酒酔い運転でトラックに追突

前橋署は十四日未明、道交法違反（酒酔い運転）の容疑で、高崎市宮町、会社員、の男を現行犯逮捕した。

前橋署によると、この男は十四日午前零時四十分ごろ、前橋市南町四丁目の市道で、顔を知らない男性に、ナイフを突きつけ、現金を奪った疑い。

調べによると、深沢容疑者は十四日午前零時四十分ごろ、前橋市南町四丁目の市道で、顔を知らない男性に、ナイフを突きつけ、現金を奪った疑い。

わいせつ男に懲役6年

前橋地裁

勢多郡内などで少女らにいたずらをしたとして、わいせつ脅迫などの罪に問われた東京都久留米市南沢一丁目、専門学校生、熊沢藤弘被告（三）の判決公判が十四日、前橋地裁で開かれ、円井義弘裁判長は熊沢被告に懲役六年（求刑懲役十年）を言い渡した。

判決によると、熊沢被告は今年三月、勢多郡内の路上で少女を車に引きずり込み、体に触るなどのいたずらをしたほか、昨年十月から今年五月にかけて少女五人にいたずらをしていたなかった。

時の話題

―県内の西武系列のパーマーケットは、西武ライオンズのリーグ優勝を記念して十四日から一斉にセールを展開、朝早くから大勢の買い物客が詰め掛けた。同セールは五日間。

▽前橋市本町二丁目の前橋西武の馬場川通りに面した入口では、一番乗りした勢多郡富士見村の田村寿恵さんが、祝優勝のくす玉を割り開店した=写真。

▽この日ごろ売り上げが落ち込んでいるといわれるデパート側にとっては、優勝は景気付けの一発。これを期待して四日ごろから、前橋市内の西武デパートは、二十人ほどの客に扮して、二千人ほどの客に扮して、二千人ほどの客に扮して、二千